

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	塩嶺王城パークライン景観形成事業
事業主体 (連絡先)	塩嶺王城観光開発協議会 塩尻市役所 ブランド観光課 0263-52-0280 (内線 1284・辰野)
事業区分	主となる区分：環境保全及び景観形成に関する事業 関連する区分：ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,782,976 円 (うち支援金：2,032,000 円)

事業内容

1 ロングトレイルコース活用事業

(1) ロングトレイルコース現地踏査ウォーキング

既存の道を活用して現地踏査ウォーキングを行い、下草刈や枝払いを行う場所などを確認し且つ安全で安心して歩けるルートの確保や課題を整理した。また、自然観察会を行い、大自然の中での動植物を楽しみ、自然公園の価値を再発見していただいた。



(2) 歴史文化再発見事業

中山道改道 400 年を記念し、初期中山道を歩き、周囲の大自然、歴史・文化遺産等に触れ、往時の中山道に思いを馳せ、この地への愛着を持っていただいた。

2 自然と調和の取れた景観形成事業

(1) パークライン周辺の草刈り

景観チェックで絞られたポイントの草刈を行った。



(別記様式第12号) (第3の8関係)

(2) パークライン周辺の支障木伐採

草刈り同様、景観チェックで絞られたポイントの支障木伐採を行った。



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

今後、取り組みとして考えている、ロングトレイルコースの作成に伴う前段として行った現地踏査ウォークでは2市1町の職員に加え、商工会議所、地域住民の方が参加してくださり、いろいろな視点からコースの確認を行った。その結果、多くの意見が出され、今後に向けての良いコース作りの参考になった。特に住民の方々の意見を聞く機会というのはなかなかないので、これからはもっと多くの住民を巻き込んで活動できたら良いと思う。

歴史文化再発見事業は残念ながら中止になってしまったが、当日はあいにくの天候にも関わらず、多くの方から問い合わせがあり、この事業の関心度の高さを感じた。

パークライン周辺の草刈りは、今まで多くの草で埋まっていた路肩が綺麗になり歩く人にとって歩きやすい道になった。実際に歩いている人からも感謝の言葉を述べられることがあったので今後も継続して行っていく。

支障木の伐採は道を塞いでの作業を要するためパークラインが閉鎖したあとの作業になってしまい、車や徒歩などでゆっくり景色を楽しめる時期に間に合わなかった。良い景観を眺められるような作業を行ったので来年に期待したい。

【目標・ねらい】

- パークラインの整備を行い、観光客がたくさん訪れるような道にする。
- 看板の整備や歩道の整備を行い、ウォーキングや景観を安全に提供できる環境づくりを行う。
- 将来的にロングトレイルコースとして観光の目玉に出来るようなコース作りを行う。

※自己評価【 B 】

【理由】事業内容の部分でも触れましたが、歴史文化再発見事業が中止になってしまったことが残念でした。また、支障木の伐採を行う時期が遅くなってしまい、一番多くお客さんが訪れる時期に間に合いませんでした。将来的にロングトレイルコース作成に向けて行った初めての現地踏査ウォーキングは充実したものとなり、改めてコースを見直せる良い機会になった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成27年度は平成26年度に引き続き地域住民や専門の業者の人に協力していただき草刈り作業や支障木の伐採を行う。また、今年度の現地踏査では塩尻峠の頂上付近から小野駅までしか行かれなかったため、27年度はしだれ栗森林公園から大城山を越えて辰野駅まで行くコースの現地踏査を行う予定である。その他に、今年度行った現地踏査の結果を参考にコース内の道標や看板の整備も行う。

平成28年度も引き続き専門の地域住民や専門の業者の人と協力して草刈り作業や支障木の伐採を行う。また、26年度・27年度の事業によって整備されたコースをJRが主催するさわやかウォーキングなどに誘致し、ロングトレイルコースのブランド化を図るような事業も行う予定である。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある